

広報

ウヤマ6

2016.6.1 VOL.1281

月号



本番さながらの選挙体験

北海道介護福祉学校で行われた「選挙啓発出前講座」。学生は緊張した表情で本物の投票箱に一票を投じていました。(関連記事 P 2～3)



介護福祉学校 選挙啓発出前講座

新たな有権者となる学生に選挙の仕組みや投票参加の意義などを理解してもらおうと4月28日、北海道介護福祉学校で「選挙啓発出前講座」が開かれました。ここでは、講座の様子を紹介します。

模擬投票
続いて、「被選挙権の引き下げ」を争点に4人が立候補したことを想定した模擬選挙を実施。
選挙公報の配布や実際の投票用紙、記載台、投票箱を使い、受付や名簿照合などの事務作業、町選挙管理委員が投票管理者・立会人として投票に立ち会うなど、実際の選挙と同じ流れで進められました。

出前講座について
選挙啓発出前講座は、町選挙管理委員会的主催で行われ、当日は介護福祉学校生66人が参加しました。
始めに、「選挙の種類」「選挙権と被選挙権」「選挙運動」「投票率の状況」「投票参加の意義」「投票の方法」といった選挙の基礎的な内容の講義を行いました。
なぜ投票に行かないのか、なぜ投票にいくことが大切なのかなど、具体的な説明を聞いている学生の様子は真剣そのものでした。

講座を終えて
講座を終えた学生からは、「緊張した」「とてもわかりやすく勉強になった」「本番の選挙も行ってみたい」「選挙についてしっかり考えていきたい」「住民のことをしっかり考えてくれる人に投票したい」など、さまざまな声が聞かれました。
今回の出前講座は、選挙権の大切さや、選挙を身近に感じてもらう良い機会になりました。



投票が終わると開票作業へ。学生が票をまとめて得票計算機で得票を計算。開票結果を村上哲選挙管理委員長に手渡し結果を発表しました。
初めての取り組みでしたが、町選挙管理委員会職員のサポートもあり、スムーズに模擬選挙を終了しました。

選挙権年齢が18歳以上に引き下げられます！

「選挙」を通して 一人ひとりの思いを 託しませんか



皆さんもご存じのとおり、今年夏の参議院議員選挙から選挙で投票できる年齢が「20歳以上」から「18歳以上」に引き下げられます。
選挙はすごく遠い物事のように思われている方もいるようですが、生活に大きく関係しています。そして、自分たちの意思を政治に反映させる重要な機会です。
「選挙」を通して、一人ひとりの思いを託しませんか。

選挙権には歴史がある

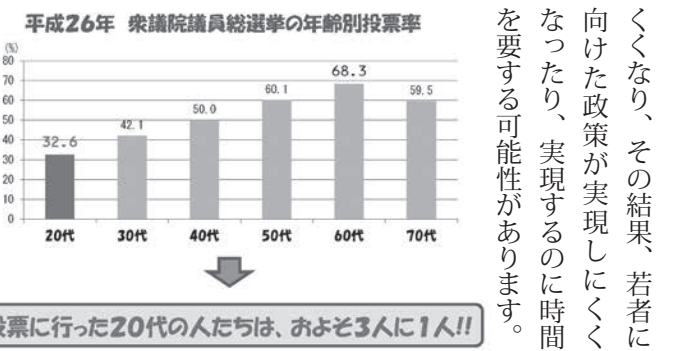
現在では当たり前のようにある選挙権。しかし、かつてはごく一部のみにしかその権利が与えられていませんでした。

明治23年に日本で初めて行われた衆議院議員選挙では、25歳以上で直接国税を15円以上納めている人に限られていました。男女平等に選挙権を手にし、現在のような普通選挙が実現したのは、昭和20年のことです。

私たちに与えられた一票は、先人の努力によって勝ち得たものです。選挙権とはそれだけの重みがあるということなのです。

若い世代の投票率が低いと さまざまな影響が・・・

近年、国政選挙、地方選挙とも投票率の低下が問題になっており、特に若い世代の投票率は、いずれの選挙も他の世代に比べて低く、その差が拡大してきています。
若い世代の投票率が低いと、若者の声は政治に届きにくくなり、その結果、若者に向けた政策が実現しにくくなったり、実現するのに時間を要する可能性があります。



一票を投じる意味

若い世代の投票率が1%下がると、若者は1人当たり年間13万5000円損をしているとの試算が出ていることをご存知ですか。東北大学大学院経済学研究科の吉田浩教授と経済学部加齢経済セミナー所属の学生らが分析したのですが、この研究報告では「これは、若い世代が『政治に参加しなかったことによるペナルティー』である。若い世代は、このような政治不参

用事があって当日投票に行けない・・・

投票日当日以外でも投票できます。

期日前投票

仕事やレジャーなどで投票日に投票ができない場合、選挙の公示日(告示日)の翌日から投票日の前日まで、期日前投票所で投票することができます。

不在者投票

出張などで投票日まで他の市区町村に滞在する場合、所定の手続きを行えば、投票日以前に投票するか、登録されている投票区の区域外で投票できます。

加のコストを認識して、世代の声が財政政策に反映されるように投票に参加する行動を起こすことや、国政選挙における若い世代の候補者の比率が高まることも期待される」とまとめられています。
選挙は「めんどくさい」と感じているかもしれませんが、若い世代の投票率が上がれば、若者のための政策も行われることになります。
明るい未来のために、ぜひあなたの与えられた一票を投じてください。

体験者インタビュー



せきや ふま
関谷 風磨さん

選挙は堅苦しく難しいことだと思っていましたが、思ったよりも簡単にできることがわかりました。介護福祉士の処遇や職場環境が良くなるとよいと思います。



こいけ りほ
小池 里歩さん

このような講座を受けられる機会があれば選挙を身近に感じることができると思います。政治の話は難しいので、政治家はわかりやすく説明してほしいです。



きし ふみか
岸 郁香さん

受講前は、「選挙って難しい」イメージが強く不安がありました。けれど、受講後は、一票の大切さや選挙権の重要性が理解できて良かったです。



栗山町選挙管理委員会
村上 哲委員長

公職選挙法の改正で、70年ぶりに選挙で投票できる年齢が20歳から18歳に引き下げられ、7月に予定されている参議院議員選挙から導入されます。若い皆さんにはぜひ、選挙の意義や重要性の理解を深めていただきたいと思います。「どうせ投票したって何も変わらない」とあきらめてしまっている人が多いように感じますが、一人ひとりの一票に大きな意味があり、皆さんの一票で社会は変わります。与えられた権利を無駄にしないで投票してください。

■主催者インタビュー

与えられた権利を無駄にしない



地域おこし協力隊とは

「都会を離れて地方で生活したい」「地域社会に貢献したい」「人とのつながりを大切に生きていきたい」「自然と共存したい」「自分の手で作物を育ててみたい」…。今、都市に住む人たちがさまざまな理由で豊かな自然環境や歴史、文化などに恵まれた「地方」に注目しています。「地域おこし協力隊」とは、人口減少や高齢化などの進行

が著しい地方において、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動に従事してもらうと同時に、その定住・定着を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした国（総務省）の制度です。

栗山町地域おこし協力隊

地域を変えていく 新しいちから

人口減少や少子高齢化、担い手不足に悩む地方。生活の質的な豊かさを求め、地方に注目する都市圏の若者たち。町では、地域活性化に取り組む人材確保や任期終了後の定住を目的に、豊かな経験や鋭い感性を持った若者・よそ者の受け入れを積極的に行っています。

facebook

フェイスブックで活動の様子や
まちのPRポイントを発信中！

北海道栗山町地域おこし協力隊 [検索](#)

栗山町地域おこし協力隊

全国的には平成21年度から地域おこし協力隊の活用が開始されましたが、隊員たちの活躍ぶりや、約6割の隊員が任期（1年間から最長3年間）終了後も地域に定住していること、また、国では今後とも継続して地域おこし協力隊を全国に増やしていく方針が示されたことを受け、町では平成27年4月から初めて、地域おこし協力隊の活用を始めた。

初年度となる平成27年度は、農業体験者の受入支援や都市農村交流の促進などを行う農業分野の隊員および、自然体験教育の支援や里山環境

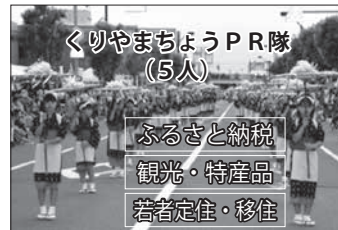
平成28年度栗山町地域おこし協力隊（13人）



自然教育支援員
(3人)



農業支援員
(5人)



くりやまちょうPR隊
(5人)

ふるさと納税
観光・特産品
若者定住・移住

の保全などを行う自然分野の隊員の合計9人が着任。本町に住民票を移し、地域活性化のためさまざまな活動に取り組みました。

2年目となる今年度は人数をさらに増やし、総勢13人の隊員が着任。活動分野は昨年度に続く農業・自然分野に加え、ふるさと納税、観光・特産品、若者定住・移住の3つの担当が一体となった「くりやまちょうPR隊」が加わり、活動の範囲をさらに広げています。

今後も、町広報などで活動状況を報告していきますので、皆さんの応援をよろしくお願いします。

PICK UP

ふるさと納税×観光×若者定住
「くりやまちょうPR隊」

都市圏の住民を主なターゲットに、本町を訪れる交流人口を増やし、まちの知名度向上を目指す「くりやまちょうPR隊」が結成されました。

ふるさと納税、観光・特産品、若者定住・移住の3分野の隊員が密に連携し、積極的にまちをPRします。

今後の取り組みにご注目ください！

ふるさと納税担当
石井 翔馬 埼玉県出身



いしい しょうま
埼玉県川口市出身の石井翔馬です。「野菜」「果物」「加工品」の三本の矢を礎に、肉や魚介類などの一般的に人気の高い返礼品に勝るよう盛り上げていきます。町民になってまだ日が浅いですが、町のヒト・モノ・シゴトなど知りたいと思いますのでよろしくお願いします。

ふるさと納税担当
五十嵐 真衣 東京都出身



いからし まい
地域おこし協力隊と言うと、栗山町のどこに行っても頑張ってるね！と応援してくださって栗山町に来てよかったと思う日々です。優しさで溢れた栗山町をさらに盛り上げるために、町民の皆さまとのつながりを深めていきたいので、よろしくお願いします。

観光・特産品担当
高橋 毅 神奈川県出身



たかはし つよし
高橋毅です。大学進学に伴い北海道へ移り、リクルート北海道じゃらんに就職。平成24年より地元に戻り、WEBメディア制作を行っておりました。これから地域おこし協力隊として栗山町を積極的にPRしてまいります！何とぞ、よろしくお願いします！

若者定住・移住担当
小葉松 真里 帯広市出身



こばまつ まり
十勝帯広市出身。新聞社、まちづくり会社、農場や牧場で働いた後に、栗山町に辿り着きました。普段は若者定住推進室にいます。栗山町でいろいろな経験をし、五感総動員で栗山町を感じ、発信していきたいと思っています。皆さまどうぞよろしくお願いします。

若者定住・移住担当
山口 尚久 神奈川県出身



やまぐち なおひさ
最初、栗山町に来て感じたことは人の良さ。それに栗山町が好き！という方ばかり。栗山町は良いところだよ！栗山町を盛り上げて！という声を聞くと身の引き締まる思いです。まずは、私自身が楽しんで暮らしてみたいと思います。皆さま、よろしくお願いします！

春の叙勲・危険業務従事者叙勲・高齢者叙勲 栄誉に輝いた皆さん おめでとうございます

春の叙勲 瑞宝単光章



元南空知消防組合
 栗山消防団長
山崎 直樹さん
 (68歳)

昭和45年に栗山町消防団（現栗山消防団）に入団し、以来平成22年まで40年の長きにわたり、消防業務に精励し地域防災に多大な貢献をされました。また、平成18年からは栗山消防団長に就任。防火思想の普及に尽力するとともに、消防団員の技術の向上に努められました。

山崎さんは「受章の話聞いて驚いていますし、うれしい一言です。多くの方に声をかけてもらい、長く続けて良かったです。これもひとえに諸先輩、仲間、そして妻の支えのおかげです」と話していました。

春の叙勲 旭日単光章



元栗山町選挙管理
 委員会委員長
古野 廣子さん
 (81歳)

昭和62年から連続5期20年間、栗山町選挙管理委員会委員を務められ、平成7年10月からは委員長として12年間の長きにわたり在任。選挙事務の迅速化や経費削減を図るため15投票区を7投票区に統合したことをはじめ、選挙の適正な管理執行、明い選挙の推進に多大な貢献をされました。

古野さんは「受章には私自身驚いています。自分一人の力ではなく、町民皆さんにご協力をいただいたの受章だと思っています」と話していました。

高齢者叙勲 瑞宝双光章

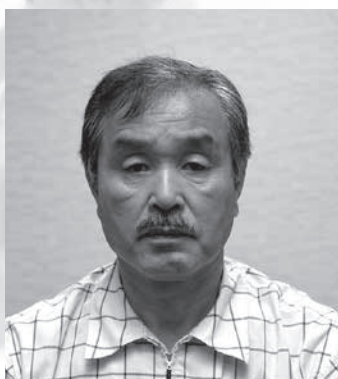


元三笠市立幾春別
 小学校長
後藤 卓摩さん
 (88歳)

昭和24年に教員となられ、以来40年の長きにわたり、小中学校で生徒との触れ合いを深める教育を実践されました。昭和58年4月からは、夕張市や富良野市、三笠市の小学校校長を務められ、教員の意欲向上と信頼関係の構築、児童の自ら学ぶ意欲の定着に成果を挙げられました。また、学校と地域が一体となった取り組みを積極的に進め、地域社会から厚い信頼を得られました。

後藤さんは「良き先輩や仲間に出会えたこと、そして、妻の支えに感謝しています」と話していました。

危険業務従事者叙勲 瑞宝単光章



元3等空尉
大石 勝喜さん
 (61歳)

昭和48年に航空自衛隊に入隊し、以来36年間、戦闘機のエンジン整備員として従事し、エンジン小隊整備班長としてエンジンの品質維持のため、業務改善提案などを積極的にを行い、整備作業の効率化に尽力されました。また、定年退職する6、7年前から隊本部勤務になり、准曹士先任として隊長の指揮のもと隊員指導および隊務運営を務められました。

大石さんは「長年、国防のために仕事をしてきましたが、そのことが評価され大変うれしく思っています」と話していました。

議会の動き

5月24日に招集されました平成28年第4回栗山町議会臨時会で、次の議案が審議されました。

※議会の詳しい情報は、町議会ホームページでご覧いただくことができます。

・URL
<http://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/gikai/>

議案

▼平成28年度栗山町一般会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算に405万8千円を追加し、総額を78億3605万7千円とするもので、補正の主な内容は、老朽危険住宅解体工事等および栗山町空き店舗活用支援事業補助金に係る補正です。

報告

▼平成27年度栗山町一般会計補正予算（第11号）の専決処分について

歳入歳出予算に1億2041万1千円を追加し、総額を87億9446万4千円とするもので、主な内

容は、歳入では町税や地方交付税などの確定見込み等による補正、歳出では財政調整基金の追加等に係る補正の専決処分です。

▼栗山町税条例等の一部を改正する条例の専決処分について

▼栗山町都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分について

▼行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例の専決処分については、地方税法等の一部を改正する等の法律による関係部分の条例改正に係る専決処分です。



介護福祉学校公開講座

北海道介護福祉学校では、数々の車いすテニス国際大会に出場し、世界ランキング23位、国内2位の二條実穂さんの講演と車いすテニスの体験教室を、公開講座として行います。

今年9月のリオデジャネイロパラリンピック出場を目指している二條さんの講座にぜひご参加ください。

日時

6月27日(月)

講演

午後2時10分～3時10分

車いすテニス教室

午後3時10分～4時10分

場所

北海道介護福祉学校講堂

講師

二條実穂さん(車いすテニス選手)

内容

講演テーマ「夢の力」

その他

動きやすい服装で運動靴をご持参ください。



問い合わせ

北海道介護福祉学校事務局

☎ 726060

たくさんの方で
 参加をお待ちして
 います！



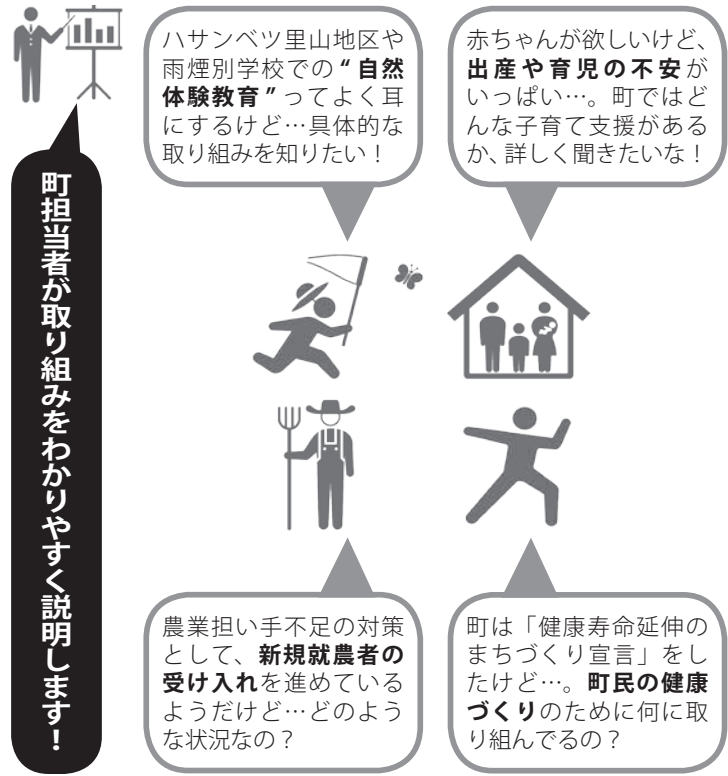
いつでも・どこでも派遣します!!

出前型政策・施策説明会

「栗山町のまちづくり」

町内の団体（町内会、サークル）などからの依頼を受けて、団体が主催される集会や行事などに町職員などを派遣し、町の政策や事業についての説明を行う出前型政策・施策説明会「栗山町のまちづくり」の申し込みを受け付けています。

この事業は、町民の皆さんがまちづくりについて、好きなときに・好きな内容を選択して知ることができる機会を提供することで、情報共有とコミュニケーションの促進を図り、町政に対する理解を深めていただくことを目指し実施するものです。



【対象】

町内に在住または勤務する者5人以上で構成する団体など

【説明内容】

左表のメニューから選択※メニューにない内容もお気軽ににご相談ください。

【派遣日時】

土・日曜日と祝日および年末年始（12月31日～1月5日）を除く日の午前9時から午後9時まで（1講座あたり原則90分以内）

【派遣場所】

町内の公共施設・集会場など、申込者が指定する場所※会場の確保、説明会当日の運営および進行は申込者の責任で行ってください。

【費用負担】

職員の派遣料および資料代（有償書籍などを除く）は無料※説明会の実施に係る会場使用料などは申込者の負担となります。

【派遣できない場合】

(1) 公の秩序を乱し、または善良な風俗を阻害するおそれがあるとき

(2) 政治、宗教または営利を目的とした集会などを行うおそれがあるとき

(3) 説明会の開催を希望する日に派遣する職員を確保できないとき

(4) もっぱら行政に対する苦情、陳情または批判が行われるおそれがあるとき

(5) 申し込みの内容に虚偽があったとき

(6) その他、説明会の目的に反し、実施が適当でないと思われるとき

【申込方法】

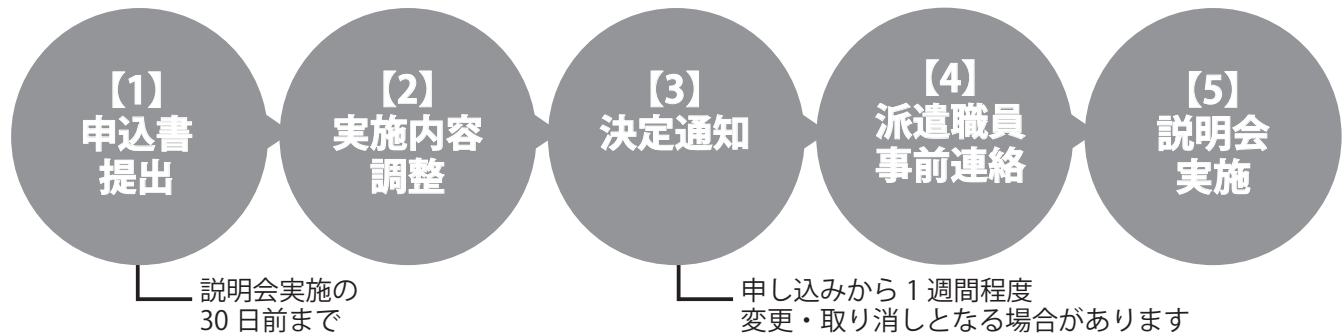
希望するメニューを選択し、開催予定日の30日前までに所定の申込書を町経営企画課に提出

※申込書は町経営企画課に備え付けているほか、町ホームページからもダウンロードできます。

【申込先・問い合わせ】

町経営企画課
地域政策グループ
☎7502

説明会当日までの流れ



【メニュー表】		
No.	テーマ（説明内容例）	時間
■ 生活環境		
1	ごみ処理・リサイクルの推進（ごみ処理施策、ごみの出し方、リサイクルなど）	30分
2	防災対策（避難所、防災知識など）	60分
3	消防・救急救命（消防署の仕事・体制、普通救命講習（心肺蘇生法・AED取扱い・応急手当）など）	90分
4	生活安全対策（交通安全・生活安全対策、防犯・安全運動、防犯灯設置補助、悪質商法、食品表示など）	60分
■ 教育		
5	学校教育の取り組み（教育委員会の概要、学校教育の取り組み、教育費支援など）	60分
6	コミュニティスクールの推進（コミュニティスクール制度（学校運営協議会制度）など）	60分
7	安全・安心な学校給食の提供（学校給食センターの概要、地元産食材の活用、食育事業など）	30分
8	北海道介護福祉学校（学校の概要、介護技術体験・介護福祉士の仕事など）	60分
9	家庭教育・生涯教育の取り組み（家庭教育事業・生涯教育事業の紹介、社会教育施設の利用案内など）	60分
10	読書活動支援（図書館の概要、事業・利用案内など）	30分
11	ふるさと教育（栗山町が推進するふるさと教育など）	60分
12	自然環境保全・自然体験教育（自然環境保全運動、雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウス、自然体験教育など）	60分
13	スポーツ振興（体育事業や団体・サークルの紹介、社会体育施設の利用案内など）	30分
14	芸術・文化振興（芸術・文化活動の推進、文化財保護・活用など）	30分
15	国際・地域間交流（少年ジェット派遣事業、姉妹都市交流事業、被災地児童生徒受け入れ・交流事業など）	30分
■ 医療・保健・福祉		
16	生活習慣病予防・生活習慣改善（がんおよび生活習慣病予防事業、口腔の健康づくりなど）	30分
17	妊娠前から学童期までの親子の健康づくり（妊婦保健指導、家庭訪問などの育児支援、各種助成事業など）	30分
18	健康づくりと地域環境づくりの取り組み（こころの健康づくり、健康寿命延伸のまちづくり宣言など）	60分
19	地域医療確保と緊急医療（町内の標榜診療科の現状、救急医療体制、在宅医療サービスなど）	30分
20	子育て家庭への支援（妊娠・出産・子育て情報提供・相談機能、各種助成制度、子育て支援センターなど）	60分
21	子どもの健全な遊びや活動の場づくり（児童センター、放課後児童クラブなど）	30分
22	安全・安心な保育環境（町内保育施設の概要、保育事業（一時・延長保育、休日預かり事業）など）	30分
23	要保護児童対策・こども発達支援（子育て・養育困難家庭支援、心身障がいなどがある子ども・家庭支援など）	30分
24	介護予防事業（認知症サポーター養成講座、生活機能維持・向上・改善、介護予防・日常生活総合事業など）	90分
25	高齢者生活支援・地域包括システム（地域包括支援センター、健康・福祉・介護予防、介護保険制度など）	90分
26	社会参加と地域支え合い活動の推進（社会福祉協議会、高齢者の社会参加、地域の見守り・支え合い活動など）	30分
27	障がい者の社会参加・自立支援（生活支援事業（各種助成事業）、社会参画・自立支援事業など）	30分
■ 産業		
28	農林業政策と制度（農林業政策に係る各種制度内容、農業全般など）	60分
29	賑わいにあふれ魅力ある商店街づくり（商店街事業支援、空き店舗活用推進、ギフトカードなど）	30分
30	企業誘致・新産業創出の推進（企業誘致活動、優遇措置、商工業者振興奨励・資金、中小企業相談所など）	30分
31	栗を活用した特産品・観光資源の創出（クリの生産・商品開発、クリの植樹推進など）	60分
32	特産品PRの推進（物産展・PR事業、海外（東アジアなど）販路拡大支援など）	30分
33	勤労者福祉・通年雇用化の推進（勤労者福祉センター、季節労働者通年雇用化支援、資格取得支援など）	30分
■ 若者定住推進		
34	栗山町への移住促進の取り組み（短期移住体験、相談会、住宅団地分譲、住宅支援制度など）	60分
35	若者移住・定住の取り組み（若者定住推進室事業、若者移住促進事業（住宅支援制度）など）	60分
■ 都市基盤		
36	道路環境の整備・除雪対策（道路・橋梁の環境整備、修繕計画、冬期間の除雪体制など）	30分
37	コミュニティバス運行・公共交通システム（コミュニティバス・町営バス運行、都市間交通アクセスなど）	60分
38	宅地・住宅の整備と住環境づくり（公営住宅整備、住宅団地造成、空き家対策、各種助成制度など）	30分
39	上・下水道の供給（上・下水道処理の流れ、上・下水道料金、設備・施設などの更新、合併処理浄化槽など）	30分
40	治水・河川環境の整備（河川の土砂撤去・倒木除去など）	30分
41	市街地形成・景観づくりの推進（各地区地域振興策、景観条例・計画と景観づくり、栗山公園施設整備など）	60分
■ 地域経営		
42	地域活動の支援（まちづくり協議会の活動紹介・支援、まちなみ魅力アップ応援事業交付金など）	30分
43	総合計画と行財政運営・改革（第6次総合計画、政策評価、行財政改革、ふるさと納税制度、各種統計など）	60分
44	町税の仕組み（税の仕組みとその役割など）	60分
45	行政職員の育成と組織体制の構築（研修計画、国・道への職員派遣、職員数適正化計画、人員配置など）	30分
46	行政情報の発信（広報くりやま、ホームページの運営など広報業務、コミュニティ放送局の開設など）	30分
47	情報共有と町民参加（自治基本条例、まちづくり懇談会、くりやまキャッチボイス、子どもの参加など）	60分

※時間は目安となります。テーマによって小中学生や高校生の参加できる内容もあるほか、説明内容は相談に応じて決定します。詳細は町経営企画課までお問い合わせください。（パンフレットも配布しています）

● 空き店舗活用支援事業補助制度 ●

町では、駅前通りなどの空き店舗を活用する方に対し、開業までに伴う経費の一部を補助します。

【補助対象者】

年 260 日（通年営業）以上営業できる新規に出店する個人または法人

【対象区域】

駅前通りほか（右図参照）

【対象となる建物】

空き店舗などの改修、備品購入、駐車場整備など開業までに要した経費

【対象経費】

対象区域でかつて事業に使用されていた店舗など

【補助率・補助金額】

対象経費の 2 分の 1 以内、限度額は 150 万円

※補助金交付額のうち 2 割をくりやまギフトカードで交付します。

【対象期間】

平成 29 年 3 月 31 日(金)まで

【事業実績】

○伊藤課長栗山店

○岩見沢錬成会栗山スクール

○コインランドリーザブーン栗山店

空き店舗とは・・・

かつて営業などの事業に使用されていた店舗などで、利用されていない期間が3カ月以上経過している店舗のこと

対象区域図



● 事業者対象 再生可能エネルギー等補助制度 ●

町では、環境負荷の低減を図る取り組みとして、自家消費向け再生可能エネルギーのシステムなどを導入する事業者に設備導入費の一部を補助します。

また、再生可能エネルギーのシステムなどを導入し、新たな事業展開を行い、既存経営の拡大を図ろうとする事業者に対しても、その事業経費の一部を補助します。

【補助金名称】

①事業用再生可能エネルギー等導入促進事業補助金

②再生可能エネルギー等活用新規事業補助金

【補助対象者】

町内中小企業者、農業者など

※税金などの滞納がないことが条件です。

【対象事業】

①再生可能エネルギーなどの設備を設置する事業

②再生可能エネルギーなどの設備を活用し、新たに取り組む事業

※対象経費総額が 60 万円以上の事業が対象です。

【対象設備】

○発電設備：太陽光発電、バイオマス発電など

○熱利用設備：太陽熱利用、バイオマス熱利用、雪氷冷熱利用など

※その他、設備についてはお問い合わせください。

【補助率・補助金額】

対象経費の 3 分の 1、限度額は 100 万円



【申込先・問い合わせ】町ブランド推進課 ☎73-7516

親しまれる平成史の刊行を目指します

町史編さん室が発足！

4 月 1 日付で平成史を編集する「町史編さん室」が発足しました。

「栗山町史第 1 巻」「栗山町史第 2 巻」「栗山町史別巻」は、開基 100 年記念事業として開基から昭和史まで発刊されたものです。今回は、開基 130 年をめぐり平成 30 年史および追補の刊行を目指します。

編さん室は、カルチャープラザ「E k i」に開設。町民の皆さんに親しまれる平成史方針や編さん案提案の史料収集・調査・研究・執筆や学習会を予定しています。

【問い合わせ】

栗山町史編さん室 ☎ 76-7820



椿原紀昭町長から委嘱状を受け取る編さん推進員

編さん室のスタッフを紹介します



衣川 秀敏さん
(室長)

このたび、室長を命じられました。強力な 4 人の町史編さん推進員は、道内市町史編さんや郷土史研究家で栗山ゆかりの第一人者に恵まれました。精いっぱい頑張ります。



阿部 敏夫さん
(編さん推進員総括)

桜丘で生まれ、北星学園大学のときから栗山町には深い縁があります。北海道民間説話研究、生活文化を研究。栗山町史編さんは、ライフワークの集大成です。



高倉 淳さん
(編さん推進員)

栗山生活 42 年、本当の故郷になりました。100 年町史編さんを担当した縁で声を掛けてもらいました。素晴らしいスタッフに迷惑を掛けぬように精進します。ヨロシク！



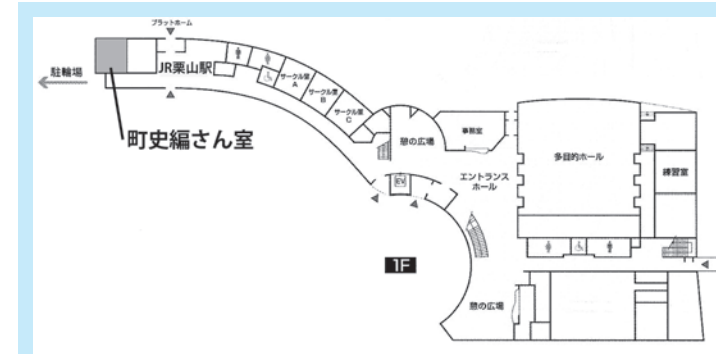
青木 隆夫さん
(編さん推進員)

湯地の丘移住第 1 号の新町民です。人や自然に優しい栗山町のまちづくりが好きです。特に、古い栗山ローカル紙情報や映像などの掘り起こしに極めて深い関心があります。



卜部 信臣さん
(編さん推進員)

桜丘で生まれ、兄弟が多く小中高と故郷で育ちました。栗山町の昔地図、人物史、アイヌ、教育史に興味があり、ふるさとの町史編さんは望外の出来事です。



※今後は、町史編さん事業の理解を深めていただけるように「町史編さんだより」を広報などでお知らせします。



町史編さん室は、カルチャープラザ「E k i」内の栗山駅総合案内所横の一室に開設しています。詳しくは左図をご覧ください。

ごみ分別のご協力をお願いします

不法投棄は犯罪です!!
環境月間 6月1日～30日

昨年度、町内の不法投棄発見件数は15件にのぼり、数多くの廃タイヤ、廃家電、自転車が発見されるとともに、橋の下など、人目の付かない場所にごみが捨てられています。

不法投棄されたごみは、自然環境や美観を損なうだけでなく、河川の汚染や悪臭の原因となり、私たちの健康や生活にも悪影響を及ぼす恐れがあります。

6月は「環境月間」です。住みよいまちにするためにも不法投棄は絶対にしないでください。

不法投棄を発見した場合は、町環境政策課または警察署（☎0110）に通報をお願いします。

不法投棄で検挙されると…
5年以下の懲役、または1000万円以下の罰金、もしくはその両方が課せられます。



不法投棄された廃タイヤや廃家電

ボランティアによるごみ回収

例年、雪解けとともに多くの町民の皆さんが、ボランティアでごみ拾いをしてくれています。
町では、そのような方々のために、ボランティアごみ拾いの袋を用意していますので、お気軽にお問い合わせください。

【連絡先・問い合わせ】
町環境政策課
環境政策グループ
☎ 73-7511

募集 まちづくり審議会・委員会

町では、町民参加の機会を広げるために、各種審議会・委員会などの公募を推進しています。

空家等対策協議会委員

町の空家等対策計画の内容検討および空家対策の協議を行います。

●公募人数
1人（総委員数8人）

●任期
6月末から2年間

●会議など
年6回程度開催予定
※報酬として、会議1回出席につき4000円の謝礼を支払います。

※この会議は原則公開です。

●応募資格

○町内に在住、在勤、または在学されている満18歳以上の方
※3機関以上の町の審議会・委員会などの委員をされている方、または指定管理者の関係者の方は応募できません。

●申込期間
6月1日(水)から20日(月)まで（締切日必着）

●決定方法

申込書による書類選考および面談
※申込書は返却しません。

●申込先・問い合わせ

町建設水道課技術グループ
☎ 7513
FAX 6355
メールアドレス
gjutsu-g@town.kuriyama.hokkaido.jp



「備えあれば憂いなし」 栗山消防団 春季連合消防演習

見学自由

【日時】 6月11日(土) 15:00～
【場所】 栗夢広場（旧栗山小学校グラウンド）



平成28年度第1回 危険物取扱者保安講習

消防法の規定による危険物取扱作業に従事する危険物取扱者の保安に関する講習が、次のとおり行われます。

●受講対象者

①危険物の取扱作業に従事している危険物取扱者
前回は保安講習を受講した日以後における最初の4月1日から3年以内に受講
※本年度は平成26年3月31日以前に受講された方が対象となります。

②危険物の取扱作業に従事していなかった方
危険物の取扱作業に従事することとなった場合、その従事することとなった日から1年以内に受講

③②に該当する方で、従事することとなった日の過去2年以内に危険物取扱者免状の交付を受けている、または講習を受けている場合
免状交付日またはその受講日以後における最初の4月

1日から3年以内に受講
●講習日時および会場

①会場
岩見沢市

②日時
6月27日(月)・28日(火)

※その他、各地で実施しますが、いずれか1日を指定して受講してください。

●受講申請書および受付期間
○受講申請書は、受講希望日の10日前までに必ず提出

○受講申請書の受付時間は、平日の午前9時から午後5時まで

●問い合わせ

南空知消防組合消防署
生活安全課 ☎ 01150



北海道労働局に「雇用環境・均等部」を設置しました



北海道労働局では、4月1日付で新たに「雇用環境・均等部」を設置し、男女ともに働きやすい雇用環境の実現に向けた総合的な行政展開を図っていきます。

●実施する主な業務

○男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、次世代育成支援対策推進法、女性活躍推進法などの雇用均等関係業務
○働き方改革、労働契約法、パワーハラスメント関係業務

○個別労働紛争に関する業務、労働相談業務

●連絡先

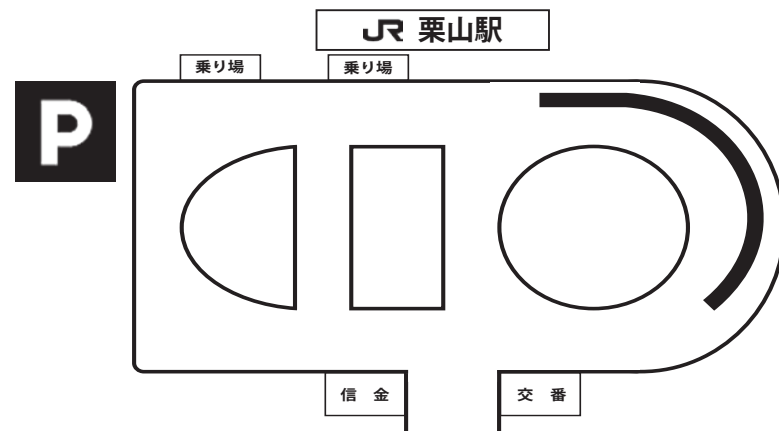
札幌市北区北8条西2丁目
札幌第一合同庁舎9階
北海道労働局雇用環境・均等部
☎ 011(788) 7874

栗山駅前ロータリーをご利用の皆さんへ

通学などの送り迎いで、多くの皆さんが栗山駅前ロータリーを利用しておりますが、左図の黒塗り箇所以外に車を駐停車されず、バスの通行に支障をきたし、事故発生の危険がありますので、ご遠慮いただきますようご協力をお願いします。

【問い合わせ】

栗山観光協会 ☎026262



6月は「外国人労働者問題」啓発月間

国内で就労している外国人は多数いますが、その就労状況は社会保険などの未加入や適正な労働条件が確保されていないことなどの問題が散見されます。

このような状況を踏まえ、外国人を雇い入れる際は、次の3点をご確認ください。

- ① 就労が認められる在留資格であること
- ② 雇入れ・離職の際には、それぞれのハローワークに届出を行うこと
- ③ 社会保険などの加入をはじめ適正な雇用管理を行うこと

なお、厚生労働省では雇用対策法に基づく、外国人労働者の適正な雇用管理のための指針を定めています。ご確認ください、外国人を雇用する際は、ルールを守って適正に雇用するようお願いします。

また、お問い合わせにつきましては、お近くのハローワークまたは労働基準監督署までお願いします。



こんにちは！

私たち 栗山青年会議所です。

協働で切り開くコミュニティ

コミュニティの再生なくして、豊かな町民生活は実現しないと考えています。しかもそれは、行政のみによって創り出されるものではありません。

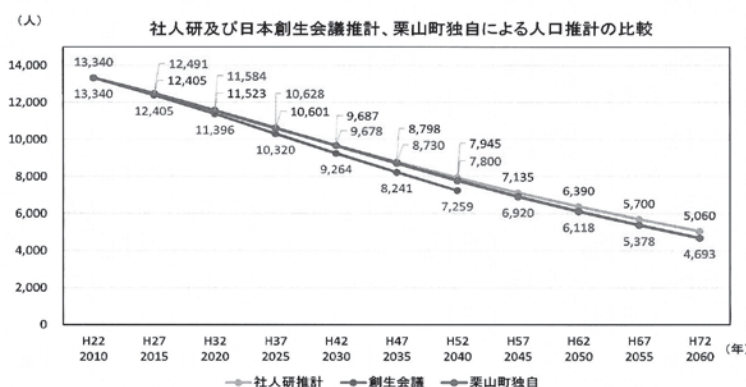
本当に豊かな生活をするために、住民としての主体性と責任を自覚した共通の意識を持つ人々の地道な営みこそが、コミュニティの再生を開き、また、そうした営みとの協働が今後の行政には求められています。

かつてはコミュニティの核であった商店街でも、住民意識や生活様式が多様化し、その機能が失われている状況です。また、栗山町の人口は、平成42年（2030年）までに10000人を切ることが見込まれており、コミュニティの疲弊がますます加速すると考えられます。

しかし、厳しい要素ばかりではありません。平成23年（2011年）に発生した東日本大震災や今年4月の熊本地震を通じて、コミュニティの重要性があらためてクローズアップ

プされ、震災前後から、先駆的なケースとしてコミュニティの再構築に取り組み、成果をあげつつある市町村もあります。

このように、コミュニティ再生への取り組みが、この地域の緊急課題



となりつつあるにもかかわらず、人のつながり、地域への愛着心といった形なき資源は、それが目に見えないだけに危機意識を持ちにくい。それらの空洞化は、確実に地域の活力を低下させ、日々の暮らしの元気や安心といった生活の豊かさを空洞化させてしまうでしょう。今一度コミュニティの重要性を問い直し、町民と地域の主体性を尊重しつつ、意識的に再生に向けて歩み始めなければ、その衰退を止められません。

だからこそ、今の時代にふさわしいコミュニティの再構築を図るために、町民、地域、行政、ボランティア、企業など、自立した主体同士が互いを尊重することを基本として、参画と協働により知恵と力を結集し、相互の作用で創造的な取り組みへとつながることが必要ではないかと考えます。コミュニティの再生は地域ぐるみの総力戦であり、あらゆる協働を惜しむことなく進めていかなければいけないと感じています。



一般社団法人栗山青年会議所
理事長 蛸名 勇人

くりやまOH!! 夢乱咲

今年のテーマは『弥栄想攬』（いやさかそうらん）

今年で18回目の参加です。今年は「YOSAKOIソーラン祭り」と我が「くりやまOH!! 夢乱咲」が今後も未来永劫続いていけるように願いを込めました。今年も和太鼓チーム「艶美火舞羅」と一緒に、国蝶オオムラサキのすむ街「栗山町」をPRしていきます。皆さんの応援をよろしくお願いします。

出陣式 6月9日(木)	第25回 YOSAKOI ソーラン祭り 演舞日程	
	6月11日(土)	6月12日(日)
19:30~ 栗夢広場 (スポーツセンター前)	12:00 新琴似会場	11:28 サッポロガーデンパーク会場
	14:30 道庁赤れんが会場	13:00 大通りパレード南コース
	16:12 大通りパレード北コース	14:40 大通り西8丁目会場
	18:00~18:46 Funky! すすきの会場	15:24 一番街・三越前会場



栗中サッカー場を整備 建設協会が奉仕活動

栗山建設協会が5月13日、ボランティアで栗山中学校サッカー場の整備を行いました。今回はサッカー場の土をトラクターショベルで掘っていき、暗渠パイプを入れてから周りを土で覆い被せ、余分な土砂を取り除きました。岡山典弘現場責任者は「栗山の子どもたちはスポーツで優秀な成績を残しているの喜んで整備していきます」と話し、杉田嘉雄教頭は「皆さんのおかげできれいになったグラウンドで今後、生徒が授業や昼休みに活用できると思います」と感謝していました。



ふるさとを残す努力を ふれあいトーク

栗山オオムラサキの会が主催する「第75回ふれあいトーク」が5月12日、ふれあいプラザで行われました。町の歴史や文化について語らう場として、町民約35人が参加。講師の富樫利一さん（登別市在住）は町内の日出で生まれ、84歳になられた今も全国をまわってアイヌ民話の伝承活動を行っています。富樫さんは「アイヌ民族が自然と仲良く共生していたことを理解して、ふるさとを残す努力をしてほしい」と話していました。



未来につなぐ 生活協同組合コープさっぽろ植樹祭

生活協同組合コープさっぽろの社会貢献活動の一環として5月14日、桜山の町有地で植樹祭が行われました。植樹から木の活用までを視野に入れた循環型の森林づくりの活動を続けて今年で6回目。開会式でコープさっぽろ店舗本部の伊藤正男第2地区本部長が「今後も未来の森づくりをつないでいくため植樹を続けたい」とあいさつ。その後、町内外から参加した約80人は空知総合振興局森林室の職員から植樹の指導を受け、約20アールの町有地に400本のトドマツを植樹しました。

見どころが増えました 栗山公園オープン

栗山公園と園内のなかよし動物園が4月29日にオープンしました。小雨の降る天気でしたが開園前の動物園には親子連れの列ができ、オープン記念に配られたお菓子を受け取ると、さっそく動物園に入場。子どもたちは動物とのふれあいを楽しんでいました。今年は、エゾシカの丘や新しい遊具「コンビネーション」、本物のSLをバックに写真が撮れる「キッズSL」などが新設され、見どころが増えています。たかはしダリアの高橋和則店長は「ぜひ遊びに来てください」と話していました。



火災予防を呼びかけ 女性消防団火災予防運動PR活動

栗山消防団が4月23日、北雄ラッキー栗山店で防火PR活動を行いました。4月20日から30日までの「春の火災予防運動」に合わせて実施するもので、昨年結成された女性消防団員など11人が参加。消防団員は、火災予防のチラシ、パンフレット、ティッシュを手渡ししながら買い物客に防火をPR。女性消防団員の小倉亜樹子さんは「女性消防団の活動も2年目になるので、さらに頑張っていきたいと思います。春は火災も増えるので予防をしてください」と話していました。



街頭啓発 交通安全セーフティーロード作戦

「道民交通安全の日」に併せた交通安全の街頭啓発が5月16日、桜丘の国道234号沿いで行われました。町交通安全協会主催によるもので、栗山自動車学校の職員など関係者約50人が参加。「交通安全」と書かれた黄色い旗を振り、安全運転を呼びかけました。また、栗山警察署員の誘導で駐車場に入ったドライバーに「交通事故を防ぐため気を付けて運転してください」と手作りのマスコットやポケットティッシュなどを手渡すPR活動も行われました。



栗山町の食と農を考える くりやま農業女性塾

若手女性農業者の関心を高め、地域農業の活性化を図ることを目的としたくりやま農業女性塾が5月11日、雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスで始まりました。新たに入塾された4人を含む12人が、「栗山町の食と農について考えよう！」などをテーマに、お便りの作成などを予定しています。入塾式では、森英幸理事長が「和気あいあいとした雰囲気の中で学んでください」とあいさつ。入塾1年目の伊東絵美さんは「いろいろなことを勉強して頑張りたいです」と話していました。



熊本支援募金活動を実施 栗山高等学校

熊本地震で被災された方の役に立ちたいと、栗山高等学校生徒会が4月27日から5月6日まで、北雄ラッキー栗山店前とマックスバリュ栗山店前で街頭募金活動を行いました。集まった生徒は「熊本地震の募金活動をしています。ご協力をお願いします」と大きな声で買い物客に呼び掛け、多くの方が募金をしていました。3年生で生徒会長の川瀬萌蘭さんは「自分たちができることから取り組みましたが、多くの方に協力してもらい感謝しています」と話していました。



元気が一番!



【問い合わせ】
町保健福祉課
健康推進グループ
☎ 73-2256

救急安心センターさっぽろへ

「救急安心センターさっぽろ」は、救急医療相談に看護師が24時間、年中無休で電話対応する相談窓口で、平成27年4月から栗山町でも利用可能となりました。

平成27年度の救急医療相談の利用者数(表1)は95件で、そのうち119番に転送されたのは6件でした。

高齢化社会により、救急医療のニーズがますます増えることが予想され、限られた救急医療資源を適正に使うことが重要になってきます。

また、重症者が救急車を呼ぶことへのためらいをなくすことで、患者、医療機関双方の負担軽減につなげることも大切です。

急な病気やケガで迷った場合は、救急安心センターさっぽろにご相談ください。

24時間365日
看護師が相談に対応します
#7119
救急安心センターさっぽろ
ダイヤル回線・一部IP電話からは、☎011-272-7119へ

表1

平成27年度 救急医療相談利用結果一覧

相談区分	件数
医療機関案内	24件
救急医療相談 (うち119番転送)	58件 (6件)
間違い	5件
その他	8件
合計	95件

脳検診・脳ドックのお知らせ

脳検診および脳ドックの対象者は、4月1日から平成29年3月31日までに40・45・50・55・60・65・70歳になる方です。

◆脳検診

- 日程 ①8月22日(月)～24日(水) ②9月26日(月)～28日(水)
- 場所 総合福祉センター「しやるる」
- 定員 各100人
- 検査内容 M R I (磁気共鳴画像)
- 料金 5000円

◆脳ドック

- 日程 6～12月末
 - 場所 岩見沢脳神経外科
 - 定員 100人
 - 検査内容 ①M R I ②M R A (磁気共鳴血管画像) ③頸部エコー (超音波検査)
 - 料金 10000円
- ※対象者には5月中旬に案内済です。

集団健(検)診のお知らせ

- ◆6月の健(検)診 6月19日(日) ※女性限定です。

- 場所 総合福祉センター「しやるる」
- 健診機関 結核予防会
- 受診できる項目 特定健診・生活習慣病予防健診・いきいき健診・各種がん検診(胃・肺・大腸・子宮・乳)

◆7月の健(検)診

- 日程 7月5日(火)
 - 場所 総合福祉センター「しやるる」
 - 健診機関 北海道対がん協会
 - 受診できる項目 特定健診・生活習慣病予防健診・いきいき健診・各種がん検診(胃・肺・大腸)
- ※それぞれの項目には対象があります。

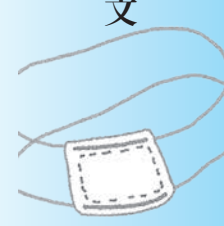
献血のお知らせ

- 【日程】6月24日(金)
 - 【場所・時間】 ①北海道内田鍛工株式会社 午前9時30分～11時00分 ②日本高圧コンクリート株式会社 午後0時15分～1時00分 ③JAそらち南 午後1時30分～2時30分
 - 栗山町役場 午後3時00分～4時30分
- ※詳しくは「保健サービスガイド」でご確認ください。

保健福祉のコラム



栗山さいとう 眼科院長 齋藤 秀文



閃輝性暗点と光視症

閃輝性暗点とは

さて、「閃輝性暗点」と「光視症」はあまり聞いたことのない言葉かと思いますが、ときどきこのような症状で相談を受けることがあります。

閃輝性暗点は、ある日突然、目の前にきらきらと輝く視野の異常が発生し、これが時間とともに変化し15分から20分くらい続くもので、「ギザギザとしたものが見えて、一時的に見えづらくなった」「目の前にモザイクがかかった感じになって、しばらく見えなかった」など、個人個人の訴えには差がありますが、似たような症状です。

脳梗塞の可能性も

この症状に引き続いて、頭痛が発生する場合もあります。この場合は片頭痛と診断されます。なぜ、このような症状が出るのでしょうか? ものを見る中枢は、脳の後ろの方

にあります。ここにある血管がストレスなどの影響で、けいれんを起したりして、部分的な血流障害が起きます。これにより眼には異常がなくても余計なものが見えてしまうのです。

注意すべきは、この症状が改善しない場合です。15分から20分くらいで改善しない場合、脳の血管が詰まってしまって脳梗塞を起こしている可能性があります。



頭痛のときは検査を

脳梗塞という体の麻痺が起きたり、ろれつが回らなくなったりという症状が有名ですが、麻痺がなくても視野障がいのだけの症状で発症する

場合もあります。このような場合は脳神経外科の受診が必要になります。

また、まれに他の脳の病気が見つかる場合もありますので、何度も起こる閃輝性暗点は一度は脳神経外科を受診したほうがいいと思います。

ただ、脳神経外科の先生によってはあまり真剣に取り扱ってくれない方もいるのが現状ですが、まれにそういう場合もあるという意味で、検査を受けられた方がいいでしょう。

光視症とは

光視症は、日中はあまり気づかないのですが暗い所にいたり、目をつぶっているときに「光が当たらないのに、目のほじのほうにぴかぴかと光が入る」などと訴えて受診されるケースが多いです。

この症状に引き続いて飛蚊症という、目の前に虫が飛んでいないのに飛んでいるように見える症状があれば、網膜剥離の疑いがあります。眼の中に光が入らないのに、なぜ光が

見えるのでしょうか?

眼の中には、硝子体という寒天のようなものがびっしりと詰まっていますが、年齢とともに変性を起こしだんだん小さくなります。

このとき、網膜という眼の中の神経を引っ張ることになり、光りを感じるのです(網膜はひっぱられると痛みではなく光を感じます)。

この光視症に効果のある薬はありません。



眼底検査も必要

網膜剥離の危険性

全ての人が、光視症の後に網膜剥離になるわけではありませんが、神経が引っ張られている間は飛蚊症に注意して、もしも悪化したら眼底検査を眼科で受ける方がいいでしょう。

※栗山町地域医療協議会のご協力により、「リレー方式」で連載しています。

まちの駅 イベント 6月

大好評！手打ちそば
※限定 30 食

★今月の「そばの日」
6月3日・10日・17日・24日
(毎週金曜日 11:00～)

【ホール・会議室ご利用のご案内】

サークルや団体の催し、商品の展示会などでのご利用をお待ちしています。まずはご相談ください！

【問い合わせ】

まちの駅「栗夢プラザ」
☎ 73-5515・Fax 73-5535
開館時間 10:00～17:00

栗山公園 だより Vol.99

【問い合わせ】

栗山公園案内所 ☎ 72-0706
指定管理者 たかはしダリア
最新情報を簡単アクセス
URL
http://t-daria.com/parktop
※QRコードは「株式会社デンソーウェーブ」の登録商標です。



☆☆☆青空ぬり絵広場☆☆☆

太陽の下でぬり絵を楽しんでみませんか？
自然いっぱいの中で、おいしい空気を吸いながらのぬり絵は気持ちがいいものです!!
動物のぬり絵は全部で10種類!!
好きなぬり絵をチョイスして自由に塗ってくださいネッ♪
完成したぬり絵はプレゼントします!!
栗山公園の思い出のひとつとしてお持ち帰りください★

★日 時 6月1日(水)～30日(木)

★場 所 なかよし動物園

★時 間 10:00～16:00

★料 金 無料

※天候不良の場合は中止することがあります。



お友達やお父さん・お母さん…皆さんでどうぞ
NEW「えぞしかの丘」で“七輪だめし”に挑戦してね!!

消費生活 相談室 です

南空知消費生活相談室

毎週 13:00 勤労者
月・木曜日 ～16:00 福祉センター
毎月 13:00
第2・4水曜日 ～15:00 ☎ 72-3581



電子マネーで支払わせるアダルトサイトの請求 【国民生活センター相談事例】

スマートフォンで無料だと思ったアダルトサイトに入り「18歳以上」をタップしたところ、入会金として約10万円の請求画面が出た。慌てて「退会はこちら」をタップすると業者につながり、「退会には20万円が必要。コンビニでプリペイドカード型電子マネーを購入しその番号を教えるように」と言われた。

コンビニの店員に「詐欺では？」と制止されたが振り切って購入し、業者に番号を教えた。しかし、その後もしつこく電話で請求がある。(60歳代男性)

■アドバイス

- ・電子マネーなどを悪用する「非接触型」の手口が横行。電子マネーを扱える30～40代が標的になっています。
- ・匿名性の高さから、コンビニなどで電子マネー（プリペイドカードなど）を購入して、そのカード番号を伝えるよう要求されるなど、電子マネーを不正に取得しようという業者が見られます。
- ・業者に対し、絶対に口頭やメールなどでカード番号を伝えたり、指示された番号にチャージしたりしないこと。
- ・プリペイドカードを購入したときのレシートは保管し、トラブルに気づいたらプリペイドカード会社に連絡しましょう。
- ・不安に思った場合は、南空知消費生活相談室にご相談ください。

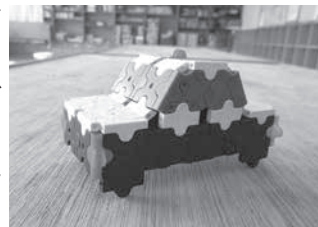


幼児の皆さんも 児童センターで遊ぼう！

児童センターは午前中、幼児の皆さんに施設を開放しています。水曜日はくりくり広場として遊びの設定をしています。広い遊戯室での遊びは体をいっぱい使った遊びができます。

また、小学生が遊ぶおもちゃがあるので、保護者の方と一緒に自宅ではできない遊びもできます。写真のパトカーは、先日遊びに来てくれたパパさんがLaQというブロックで作った作品です。

平日お休みのお父さんも楽しめる場所ですので、ぜひ児童センターに遊びに来てください。



【一般開放】

18歳以下の子どもならどなたでも利用できます。
(就学前の乳幼児は保護者同伴)

★利用できる日

日曜・祝日（振替休日）・年末年始を除く毎日

★利用時間

10:00～12:00

13:00～17:00

【くりくり広場】

月に2回、専任の保育士が楽しい遊びを提供します。

★開催日

毎月第1・3水曜日

★開催時間

10:30～11:30

★利用対象

就学前の乳幼児とその保護者

★実施内容

町広報に折り込みしている「くらしのカレンダー」に記載

★今月のくりくり広場

○6月1日(水)

体を動かして遊ぼう

○6月22日(水)

しゃぼん玉遊び



6月は「食育月間」です

ぜひ参加
してね！

子育て支援センターで食育事業を行います。
ぜひご参加ください。

★日時 6月17日(金) 10:00～12:00

★場所 子育て支援センター

★内容 体験コーナー

フードモデル展示・試食

※事前の申し込みは必要ありません。



毎月第1金曜日は子育て支援センターの
移動子育てサロンもやってきます



くらし

第10回初夏祭
のんのさんの縁日

催し

初夏を楽しむイベントです。
夏を先取り、みんなで盛り上がりましょう！

日時

6月25日(土) 午後2時から
6月26日(日) 午前11時から

場所

大聖寺境内（継立5番地1）

内容

・ピエロのぐつち、キリガミスト千陽、トイシアター
・「るみるみ」のものまねライブ
・太鼓、よさこいなどの郷土芸能
・ステージゲーム（景品あり）、豪華景品が当たる大抽選会
・N@STY他ライブ
※熊本地震の募金も行います。

問い合わせ

大聖寺
☎ 721108

オレンジカフェ開設

日時 6月15日(木) 午後1時30分から3時
場所 ガーデンハウスくりやま
問い合わせ ガーデンハウスくりやま
☎ 2600

試験

狩猟免許試験

対象

次のいずれの要件も満たす方
①平成27年度臨時福祉給付金の支給対象者
※平成27年度の住民税が非課税に該当する方（課税者に扶養されている方、生活保護受給者は対象外）
②平成29年3月31日までに65歳以上になる方
※支給対象になると思われる方のいる世帯に、町から個別に申請書を送付しています。

支給額

一人3万円

受付期間

6月30日(木)まで

手続きに必要なもの

①支給対象者全員分の本人確認書類
運転免許証、住民基本台帳カード、マイナンバーカード（顔写真つき）、健康保険証、年金証書等の写しなど、いずれか一つ
②通帳、キャッシュカードなどの写し
③印鑑（朱肉を使うもの）
※代理人の方が申請される場合は、代理人の方の①も必要です。
※平成27年1月2日以降に転入された方は、前住所地での申請となります。

提出先・問い合わせ

町保健福祉課 福祉・子育てグループ 窓口④番
☎ 732222

対象

町民の方、町内にお勤めの方
用意するもの
CDやMD、カセットテープ

賞の内容

・優勝、準優勝、3～5位ほか各賞
・出場者全員に参加賞を用意
※過去の優勝者は参加賞のみです。

定員

25人（先着順）

出演の順番

は実行委員会で決定します。

申込期限

6月20日(月)

申し込み後の取り消し

は不可です。

申込先・問い合わせ

くりやま夏まつり実行委員会
事務局 牧野（栗山商工会議所）
☎ 721278

国立宮古海上技術短期大学校
オープンキャンパス

船舶運航技術者の育成を目的に、海と船をフィールドに学んでいます。卒業生は海技資格における特典が付与され、幅広く活躍しています。

日程

6月11日(土)、7月2日(土)、
7月23日(土)、10月8日(土)

選抜区分

AO入試、指定校推薦入試、自己推薦入試、一般入試

問い合わせ

国立宮古海上技術短期大学校
教務課
☎ 0193(62)5316

第7回
くりやま食べて飲んでラリー

～地産地消応援～

栗山町料飲店組合では、はしご酒で多くの飲食店を楽しんでもらおうと『くりやま食べて飲んでラリー』を実施します。皆さんのご参加をお待ちしています。

日時

6月17日(金)
18:00～20:30

内容

①参加店またはまちの駅「栗夢プラザ」で参加券を購入
②規定の飲食をし参加券に押印
③規定時間内に4軒以上飲食してまわる
④20:30に参加店の店頭で当選番号発表

参加券

1枚2,000円

主催

栗山町料飲店組合

問い合わせ

喫茶店 ツモロー 中川
☎ 72-4600

くらし

6月1日よりクールビズ

町職員が、ノーネクタイや半袖シャツなどの過ごしやすい服装で勤務する軽装励行を実施します。

実施期間

6月1日(木)～9月30日(金)

問い合わせ

町総務課総務グループ
☎ 721111

児童手当現況届の提出を！

児童手当の受給者は毎年6月中に現況届を提出する必要があります。

該当者には現況届の用紙が送付されます。

現況届が提出されない場合、6月分以降の手当が受けられません。

提出期限

6月30日(木)まで

問い合わせ

町保健福祉課福祉・子育てグループ
☎ 732222

高齢者向け臨時福祉給付金の手続きはお済みですか？

年金生活者等支援臨時福祉給付金の申請書（請求書）を3月下旬に支給対象と思われる世帯に送付しています。期間内に手続きをしてください。

支給対象者

次のいずれの要件も満たす方
①平成27年度臨時福祉給付金の支給対象者
※平成27年度の住民税が非課税に該当する方（課税者に扶養されている方、生活保護受給者は対象外）
②平成29年3月31日までに65歳以上になる方
※支給対象になると思われる方のいる世帯に、町から個別に申請書を送付しています。

支給額

一人3万円

受付期間

6月30日(木)まで

手続きに必要なもの

①支給対象者全員分の本人確認書類
運転免許証、住民基本台帳カード、マイナンバーカード（顔写真つき）、健康保険証、年金証書等の写しなど、いずれか一つ
②通帳、キャッシュカードなどの写し
③印鑑（朱肉を使うもの）
※代理人の方が申請される場合は、代理人の方の①も必要です。
※平成27年1月2日以降に転入された方は、前住所地での申請となります。

提出先・問い合わせ

町保健福祉課 福祉・子育てグループ 窓口④番
☎ 732222

こんなときには…

国民年金

の届け出が必要です

国民年金は、日本に住む20歳以上60歳未満の全ての人が加入しなければなりません。届け出は加入する時だけでなく、被保険者種別が変わったときにも必要です。もし届け出されなかった場合、年金額が少なくなったり、受け取れない場合もありますので、必ず届け出をしましょう。

問い合わせ

町住民生活課住民・国保グループ
☎ 73-7509

届け出が必要なとき	異動の内容	持参するもの
20歳になったとき (厚生年金や共済年金加入者を除く)	第1号被保険者となります。	・印鑑 (本人自署の場合は不要)
退職したとき (厚生年金や共済年金を喪失した場合)	第2号被保険者から第1号被保険者になります。 (第3号被保険者に該当する場合を除く)	・印鑑 (本人自署の場合は不要) ・年金手帳
配偶者に扶養されていたが、配偶者が退職したとき。または扶養から外れたとき	第3号被保険者から第1号被保険者になります。	・印鑑 (本人自署の場合は不要) ・年金手帳

23

広報くりやま 2016.6

22

2016.6 広報くりやま

平成 28 年度 ふるさと応援寄附金

4/1 ～ 5/15 までの総数 5,039 件

56,959,500 円

■問い合わせ
町経営企画課地域政策グループ ☎ 73-7502

栗山町ふるさと応援寄附金へのご厚意ありがとうございます。



ご厚意

社会福祉協議会へ

【金一封】

◇渡曾 孝司さん（大井分）
◇佐藤 芳宏さん（富士）

泉徳苑・一草庵へ

【物品】

◇カインドネスシオミ薬品（松風3）
◇ココラファイン栗山店（中央2）
◇エスケイアイファーマシーなの花薬局栗山店（朝日2）
◇栗山町図書館

◇あけぼのストアー有限公司社（角田）
【ボランティア】

◇三浦 英昭さん（朝日4）
◇太田 欣仁さん（松風2）
◇ケーナ会の

くりのやみ

【金一封】

◇佐藤 芳宏（富士）
◇宮田 正弘（桜山）

【物品】

◇宮田 正弘（桜山）

【ボランティア】

◇月見草の会（土田清美会長）

相談

全国一斉「子どもの人権110番」強化週間

いじめ、虐待、インターネットを悪用したプライバシー侵害など、子どもの人権に関する悩み事や心配事について、法務局職員や人権擁護委員が相談時間を延長して対応し、解決に導きます。

相談は無料で、秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

◆相談時間

◇6月27日（月）～7月1日（金）
午前8時30分～午後7時

◇7月2日（土）、3日（日）
午前10時～午後5時

◆相談電話番号

全国共通フリーダイヤル
☎ 0120（007）110

無料法律相談

◆日時・場所

6月17日（金）午後1時～4時
総合福祉センター「しやるる」

◆内容

札幌弁護士会所属弁護士による30分間程度の法律相談

◆申込方法

事前に電話で予約

◆相談料

無料（定員6人）

◆予約先・問い合わせ

町社会福祉協議会
☎ ⑦1322

おめでた

【4月16日～5月15日届出分（敬称略）】

氏名	月日	父母名	住所
中村 燈 ^{あかり}	4/6	暎 勲	湯地
鈴木やえこ	4/11	聡 昶	朝日4
横山 希 ^{のん}	4/16	観 音	朝日2
後藤 希 ^{のん}	4/22	結 翻	松風2
宮下 桜 ^{さくら}	4/25	紀 剛 恵	松風4



おくやみ

【4月16日～5月15日届出分（敬称略）】

氏名	年齢	世帯主	住所
阿部レイ子	85	本人	日出
塩見五郎	82	本人	松風3
宮田研一	92	本人	桜山
青木喜代子	85	本人	朝日3
熊澤 藤子	83	本人	中里
佐藤 マサ	90	本人	富士
鈴木 洋平	90	本人	松風3
安部 清喜	93	本人	継立
渡邊みつ子	90	本人	中央2
片山 幸男	59	本人	大井分
白戸とよ	90	本人	朝日3

応募総数 106 作品

第2回 くりやま景観フォトコン作品展



栗山町の優れた景観を写した写真の数々。
応募された106作品全てをご覧になれます。

【期 間】 6月12日（日）14時から27日（月）15時まで
【場 所】 カルチャープラザ「Eki」 町民ギャラリー

町税納期限 納税は便利な口座振替をご利用ください

6月30日（木）

町道民税 1期

コンビニ納付ができます！



課税内容に関する問い合わせ 町税務課課税グループ ☎ 73-7505 納税に関する相談 町税務課収納グループ ☎ 73-7506



パークゴルフ 初心者講習会

パークゴルフ初心者の方を対象に講習会を開催します。パークゴルフが初めての方、ファミリーでの参加大歓迎です。

◆日時 6月10日(金)、24日(金)
7月8日(金)、22日(金)
8月12日(金)、26日(金)
午後1時30分～3時30分

◆場所 御園パークゴルフコース

◆対象 町民の方

◆参加料 無料

◆申込方法 当日、現地で受付

◆問い合わせ クリーンセンター株式会社
☎32200

夕張川 指導者養成講座

2日間にわたり、講座と実習を通して、川での活動の意義や安全に活動をするためのノウハウを学びます。

◆日時 6月25日(土)、26日(日)
午前9時30分～午後5時

◆場所 雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウス

◆対象 18歳以上の方

◆参加料 2500円

◆内容 講義① 川の指導者としての心得
講義② 川を知る
講義③ ボート・カヌーの安全管理
実習① 夕張川の生き物調べ
実習② ボート操作を学ぶ

◆講師 妹尾 優二氏(流域生態研究所所長)
坂本 貴昭氏(株式会社ハブ)

◆持ち物 着替え、濡れてもよい服装、タオル、川活動用の靴(サンダル不可)、替えの靴

◆申込期限 6月23日(木)(定員20人)

◆申込先・問い合わせ 雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウス
☎21696

【2回】

牛井とハンバーガー、どちらがお好き

◆日時 7月7日(木) 午後7時～8時30分

◆講師 北星学園大学経済学部経営情報学科 大原 昌明 教授

◆場所 総合福祉センター「しゃるる」

◆対象 18歳以上の町民

◆受講料 1000円

◆定員 20人

◆申込先・問い合わせ 町教育委員会社会教育グループ
☎21117

くりやま 地域大学 2016

【3回】

サキヨミの経済学

◆日時 7月14日(木) 午後7時～8時30分

◆講師 北星学園大学経済学部経営情報学科 勝村 務准 教授

【1回】

私たちの生活に優しいユニバーサルデザイン

◆日時 6月30日(木) 午後7時～8時30分

◆講師 北星学園大学経済学部経営情報学科 鈴木 克典 教授

参加者募集中!! 全3回



栗山町生涯学習情報

第23回くりやまウォークラリー

スポーツセンターを発着点に、町内を巡る約4キロのウォークラリーを行います。ウォークラリーでは、栗山町をテーマにしたゲームやクイズをクリアしながら、ゴールを目指します。お友達をお誘いの上、申し込みをお待ちしています。

◆日時 6月19日(日) 午前8時45分～正午

◆場所 スポーツセンター

◆対象 町内の小・中学生

※小学3年生以下は保護者同伴です。

◆服装 歩きやすい服装、運動靴、帽子、水筒など

◆参加料 無料

◆申込方法 申込書に参加者全員の氏名、学年、住所を記入の上、スポーツセンター、総合福祉センター「しゃるる」または、各学校の担任の先生に提出

※2～6人のグループでお申し込みください。

◆申込期限 6月9日(木)

◆申込先・問い合わせ 町教育委員会社会教育グループ
☎21117

「ハサンベツ里山のふるさと川再生と創生」町民工事への参加のお願い

平成24年の洪水被害対処のため、年間2回、町民工事を行い見事な成果を見ています。きれいな川の流れを取り戻すために、今年も町民工事を実施することになりました。ぜひ、ご参加、ご協力をお願いします。

◆日時 6月5日(日) 午前9時～午後3時

◆場所 ハサンベツ川(桜丘3丁目) 火薬庫の沢

◆内容 ・ヤナギ苗木抜根
・ハサンベツ川の河床低下防止のための玉石組み作業
・ゴミ搬出
・ミズバシヨウの苗植栽など

◆持ち物 長靴、軍手、作業手袋、汚れてもよい服装

◆主催 ハサンベツ里山実行委員会

第一期 通学合宿 ボランティア募集!!

通学合宿って...

親元を離れ、子どもたちで集団生活をしながら学校に通います。望ましい生活習慣の定着や、自分がどれだけの周囲の人たちに支えられているのかという気づきへとつながっていくことを目的としています。

また、子どもたちが日ごろ接することの少ない地域の方々と触れ合うことは、地域で育てられている安心感とともに、自己肯定感にもつながります。ぜひ、子どもたちの自立を皆さんの手で応援しませんか!

◆内容 ・炊事、洗濯、掃除のサポート
・登下校の見守りなど

◆対象 高校生以上

◆日程 ○栗山小…6月26日(日)～29日(水)
雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウス
○角田小…6月29日(水)～7月2日(土)
角田農業環境改善センター
○継立小…6月29日(水)～7月2日(土) 常正寺

◆問い合わせ 町教育委員会社会教育グループ
☎21117



ヴァイオリン
深山 尚久



ピアノ
上野 愛

- ◆日時 7月2日(土) 午後6時30分
- ◆場所 カルチャープラザ「Eki」
- ◆曲目
- クライスラー
愛の喜び、愛の悲しみ、美しきロスマリンウィーン風小行進曲など
 - サン＝サーンス
序奏とロンド・カプリチオーソ
 - プーランク
ヴァイオリンソナタ
- ◆入場料
- 大人 当日2500円(前売2000円)
 - 高校生以下 当日1500円(前売1000円)
- ◆取扱店 カルチャープラザ「Eki」、総合福祉センター「しやるる」、角田農村環境改善センター、南部公民館、白光堂楽器店
- ◆問い合わせ 室内楽フェロウ事務局 坂口 090(8425)7363

『懐かしいあの曲を…』

深山尚久の室内音楽

楽しく体験!! 町民ふれあい講座

ちょっと趣味を広げてみたい!!
そんな方のための講座を開きます。

- 申込期限 6月17日(金)
- 申込先・問い合わせ カルチャープラザ「Eki」 ☎ 73-3333

- ◆日時 6月29日(木) 午後1時30分～3時30分
- ◆場所 カルチャープラザ「Eki」
- ◆受講料 500円(材料費含む)
- ◆持ち物 はさみ、のり、手拭タオル、筆記用具、作品持ち帰り袋
- ◆定員 10人
- ◆講師 日本おり紙協会講師 加藤啓子氏

「折り紙でつくる七夕飾り」講座

笹リースに願いごとを書いて吊るしてみませんか。七夕のロマンを折り紙で表現!!

- ◆日時 6月24日(金) 午前10時～正午
- ◆場所 南部公民館
- ◆受講料 700円(材料費含む)
- ◆持ち物 エプロン、三角巾、手拭タオル、筆記用具
- ◆定員 20人
- ◆講師 岩見沢友の会 武田順子氏

「ナムルをマスターして簡単! 美味しいビビンバ」講座

5種類の野菜を使ってナムルをつくります。おいしいビビンバに挑戦しましょう。

- ◆日時 6月23日(木) 午後1時30分～3時30分
- ◆場所 カルチャープラザ「Eki」
- ◆受講料 700円(材料費含む)
- ◆持ち物 縫い針、マチ針10本程度、定規、布切れさみ、鉛筆(2B)、目打ち(お持ちであれば)、作品持ち帰り袋
- ◆定員 8人
- ◆講師 大美美佳子氏

「パッチワークキルト」講座

パッチワークキルトで、自分だけのすてきなポケットティッシュケースを作ってみませんか。

- ◆日時 6月22日(水) 午後1時30分～4時30分
- ◆場所 角田農村環境改善センター
- ◆受講料 2500円(材料費含む)
- ◆持ち物 エプロン、ゴム手袋、マスク、作品持ち帰り袋
- ◆定員 10人
- ◆講師 ナチュラルオイルソープ 代表 菊地友美氏

「ナチュラルオイルソープ」講座

潤いを保ちながら、汚れだけを取り除く、お肌にやさしい石けんを植物油から本格的に手作りしてみませんか。

- ◆期間 6月15日(水)～22日(水)
- ※参加チーム数により大会期間の変更あり
- ◆場所 町民球場、運動公園
- ◆対象 20歳以上の町民の方
- ※学生不可(北海道介護福祉学校学生のみ可)
- 町内会・自治会単位(20人以内)
- ※複数の町内会・自治会で編成可能
- ◆申込期日 6月5日(日)
- ◆申込方法 申込用紙をスポーツセンター宛に送付
- ◆申込先・問い合わせ スポーツセンター ☎ 6161

第56回 全町ソフトボール大会

- ◆期間 6月18日(土)～9月19日(月)
- ◆日時 午前10時～午後6時
- ※栗山プールのみ7～8月中は午後8時まで
- ※気温・水温によっては開設期間の変更・閉鎖になることがあります。
- ◆問い合わせ 栗山水泳プール ☎ 0996
角田水泳プール ☎ 7088
継立水泳プール ☎ 3368

水泳プールオープン

今年も来町!! 北海道警察音楽隊

いきいきスクールの交通・防犯学習に合わせ、道警音楽隊・カラーガード隊が来町します。受講生以外も参加可能となっておりますので、この機会にぜひご覧ください。

- 日時 6月28日(火) 12:30～14:15
- 内容 交通・防犯講話
音楽隊の演奏開始
- 場所 スポーツセンター
- 持ち物 上靴またはスリッパ、外靴を入れる袋
- 問い合わせ 町教育委員会社会教育グループ ☎ 72-1117



栗山町文化財保護委員

が任命されました。

文化財保護委員は、教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存および活用に関する重要事項を調査審議し、並びにこれらの事項について教育委員会に建議します。

任期は、平成28年4月1日より2年間。

氏名	住所
◎ 泉 晴 夫	角 田
○ 出 南 紘	松風4
飯 塚 修	朝日3
中 原 篤	鳩 山
太 田 宏 幸	中央3
井 田 全 信	桜丘1

◎委員長、○副委員長

図書館へ行こう!!



●こども読書まつりを開催します

- 日時 6月11日(土) 11:00～12:00
- 場所 町図書館ギャラリー
- 内容 エプロンシアター「おおきなかぶ」、ペープサート「へびくんのおさんぽ」など楽しいおはなしがいっぱい! 来場者にはプレゼントもあります。
- 主催 おはなしボランティア「栗の子」、町図書館

●新しい雑誌が入りました

スポーツ雑誌「Number」
育児雑誌「ひよこクラブ」
上記の2誌が新たに加わりました。
雑誌コーナーには約60誌の雑誌があります。
※最新号は館内閲覧のみのご利用となります。

【問い合わせ】 町図書館 ☎ 72-6055

ニューストピックス NEWS & TOPICS

作業日は毎月第2日曜日*ハサンベツ里山の日

ハサンベツ里山計画実行委員会主催の「ハサンベツの一日」作業が、ハサンベツ里山センター周辺で行われました。町内外から約40人が参加。3つのグループに分かれて、川沿いのヤナギ間伐木の運搬やミズバショウ苗畑の手入れ、冬囲いはずしなどの作業を行い、心地よい汗を流していました。この作業は11月まで毎月第2日曜日に行う予定です。次回の作業日は6月12日で、ミズバショウの苗畑整備や薪づくりなどを行います。(5月8日)



爽やかな汗を流しながら*歩けあるけ運動

第46回「くりやま歩けあるけ運動」が開催されました。参加した3歳から82歳までの約100人は、出発前にサンクススポーツクラブの林さんから、ふくらはぎの負担を軽くする歩き方について話を聞き、準備運動をして出発。今年は栗山公園から湯地の丘、ハサンベツ里山地区を回るアップダウンの多い約6キロのコースとなっており、参加者は爽やかな汗を流しながらウォーキングを楽しみました。(5月15日)



羽化が楽しみ*栗っ子がオオムラサキ飼育に挑戦

角田小学校と継立小学校の1、2年生が、ファール森観察飼育舎を訪れ、人工飼育のオオムラサキの幼虫を観察しました。ふるさと体験教育授業の一環で23人が参加。小さな幼虫を見つけるたびに歓声をあげていました。見学後、両校は幼虫4匹と餌となるエゾエノキの枝を飼育舎から借り受けました。角田小1年の蛇谷陽路君は「羽化した姿を見るのが楽しみ」と話していました。オオムラサキは順調に成長すれば6月下旬に羽化する予定です。(5月19日)



姉妹都市『子ども交歓のつどい』参加者募集

- 月 日 8月5日(金)～8日(月) 3泊4日
 - 場 所 宮城県角田市
 - 内 容 宮城県角田市へ訪問子どもたちと交流します
 - 対 象 小学5年生～中学生
 - 人 数 18人
- ※応募多数の場合は教育委員会で選考

- 負担金 5,000円
- 申込期限 6月9日(休)
- 申込先 各学校の担任の先生まで
- 問い合わせ 町教育委員会社会教育グループ ☎72-1117



子どもは地域の宝!! 地域の子どもは地域で一緒に育てましょう コミュニティ・スクールがスタート

平成26年度より準備してきました「コミュニティ・スクール」が本格実施します。この事業は、栗山町の学校・家庭・地域が一体となって、より良い教育の実現に取り組むことを目指しています。そのためには、それぞれが当事者として子どもの教育に対する課題や目標を共有すること、学校を支援する取り組みを充実させるとともに、関わる全ての人にさまざまな魅力が伝わっていくことが期待されます。

※コミュニティ・スクールとは…
学校運営協議会を設置している学校のことを言い、地域住民が、学校運営に参画する仕組みです。
栗山町では、今年度、町内全4小中学校に設置されました。学校と地域が力を合わせて、子どもたちの成長を支援します。

子どもにとっての魅力

- ・学びや体験活動の充実
- ・他人を思いやる気持ちや自己肯定感の醸成
- ・多くの大人の背中を見て育てる

教職員にとっての魅力

- ・味方や理解者の増加
- ・地域の協力による教育活動の充実
- ・専門的知識、多角的な視野の獲得

保護者にとっての魅力

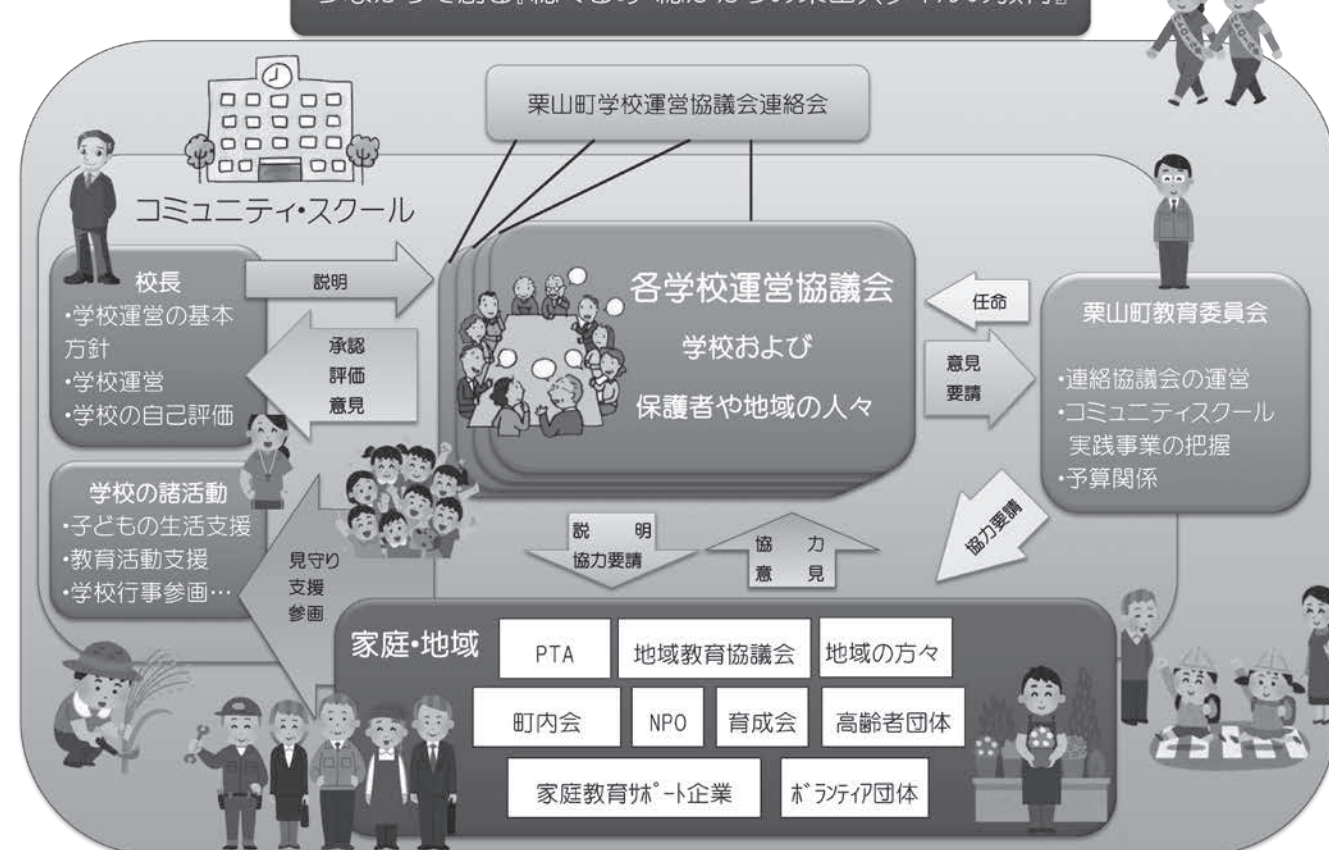
- ・学校や地域に対する理解の深まり
- ・地域の中で子どもが育つという安心感
- ・保護者同士や地域の人々との人間関係の構築

地域の人々にとっての魅力

- ・経験を活かすことによる生きがいや自己肯定感
- ・学校を中心とした地域ネットワークの形成
- ・地域の防犯・防災体制などの構築

コミュニティ・スクールの取り組みで広がる魅力

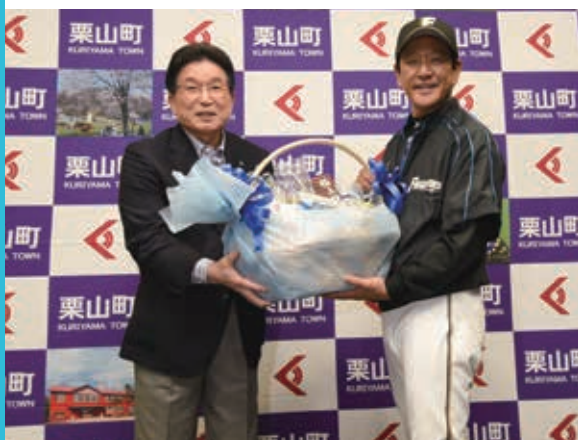
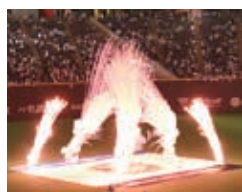
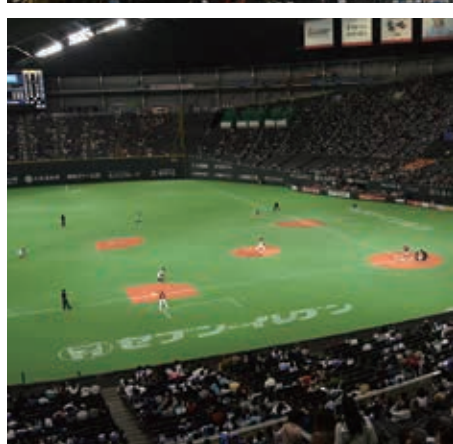
つながりで創る『総ぐるみ・総がかりの栗山スタイルの教育』



一町民 490 人が日ハムを応援一

栗山英樹監督 HAPPY BIRTHDAY 企画「栗山町のみなさん『全席無料』ご招待」に町民 490 人が応援に駆けつけました。この企画は 4 月 26 日に誕生日を迎えた栗山監督が、日ごろの大声援への感謝の気持ちを込めて町民に誕生日当日の東北楽天ゴールデンイーグルス戦への全席無料招待をするというもの。試合会場の札幌ドームでは、椿原紀昭町長も加わり、栗山監督に熱い声援を送りました。

試合は有原投手の好投や西川選手の勝ち越し三塁打などで盛り上がり、3 対 1 で見事に栗山監督の誕生日を勝利で飾りました。また、試合に先立ち、誕生日を祝うため、栗山町の特産品詰め合わせと花束、バースデーケーキを栗山監督に送りました。



編集担当者のひとりごと

▼歩けあるけ運動に参加してきました。約6キロを歩き切り、大人たちが想像を絶する疲労感に見舞われる中、子どもたちはそのまま公園でサッカーの試合を開催。水筒をゴールに見立て、「今ゴールでしょー」「今の絶対ファールスローだってー！」想像を絶するほどの熱戦となりました。快晴の中、大勢の人の参加があり、にぎやかでもとても楽しい歩けあるけ運動となりました。 (北)

▼最近、取材先で私と初めてお会いした方に、「〇〇の兄です」「〇〇の息子です」と言ってみたら意外と知られていて驚きました。きっと親も弟妹も、ものすごい存在感があるのでしょうね。 (田畑)

▼先日、マックスバリュ横の歩道にきれいなチューリップが咲いていました。色鮮やかなのはもちろんのこと、とても手入れがいき届いていたことが印象に残りました。近くの方がこまめに手入れをしてくださったのですね。花や緑のある街並は、そこに住む人にも、その地を訪れる人にも憩いと安らぎを与えてくれます。手入れのされたきれいなチューリップはそのことを実感させてくれました。 (杉本)



人のうごき

平成28年5月1日現在 ()内は前月比

人口 12,390 人 (+58) 男 5,791 人 (+32) 女 6,599 人 (+26) 世帯数 5,965 世帯 (+43)

■次号「広報くりやま7月号」の原稿締切は6月15日(木)まで

■提出先：町総務課広報・防災・情報グループ ☎ 73-7501